

# 本書の特徴

- 最初から通して読むことで、Illustratorの体系的な知識・操作が身につきます。
- 読みたいところから読んでも、個別の知識・操作が身につきます。
- 練習ファイルを使って、部分的に学習することができます。

## 本書の使い方

本文は、①②③…の順番に手順が並んでいます。この順番で操作をおこなってください。

それぞれの手順には、①②③…のように、数字が入っています。

この数字は、操作画面内にも対応する数字があり、操作をおこなう場所と操作内容を示しています。

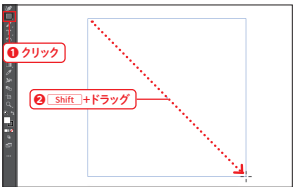
Chapter 1 | イラストを描こう

## Lesson 02


### 四角形を描こう

Illustratorには、図形を描くツールがいくつも用意されています。ここでは長方形ツールを使って、正方形を描きます。また、描いた正方形の角を丸くする方法も学びます。

練習ファイル 0102a.ai 完成ファイル 0102b.ai

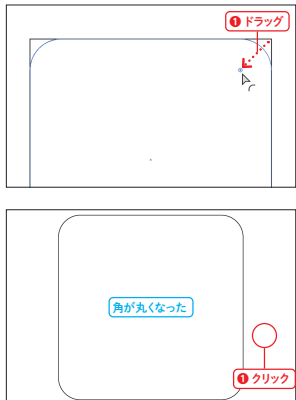


**1** 正方形を描く


正方形を描きます。[長方形]ツール  をクリックし①、アートボードの図のような位置で[Shift]キーを押しながら斜めにドラッグします②。

**MEMO**


[長方形]ツールで[Shift]キーを押しながらドラッグすると、正方形が描けます。



**3** 角を丸くする

正方形の中に表示されている4つのコーナーウィジェット  のうち、どれか1つを図のように内側にドラッグします③。

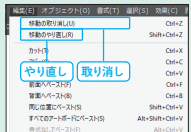
**4** 選択を解除する

正方形の角が丸くなりました。[ダイレクト選択]ツール  で画面の空白をクリックし④、選択を解除します。

**CHECK**

取り消しとやり直し

- 取り消し  
[編集]メニュー→[操作]の取り消し]の際にクリックすると、1つ前におこなった操作を取り消すことができます。ショートカットキーは、[Ctrl] (Macの場合は[Command]) + [Z]キーです。
- やり直し  
[編集]メニュー→[操作]のやり直し]の際にクリックすると、取り消した操作を、もう一度実行することができます。ショートカットキーは、[Ctrl] (Macの場合は[Command]) + [Shift] + [Z]キーです。



Chapter 1  
イラストを描こう

## Visual Index

各 Chapter の冒頭には、その Chapter で学習する内容を視覚的に把握できるインデックスがあります。このインデックスから自分のやりたい操作を探し、該当のページに移動すると便利です。

Visual Index Chapter 1

### イラストを描こう

完成イメージ

POINT 1

POINT 2

POINT 3

POINT 4

この章のポイント

POINT 1 図形を描く → P.24  
Illustrator にあらかじめ用意されている図形を描くツールを使い、さまざまな図形を描きます。

POINT 2 手書き風の線を描く → P.28  
ブラシツールで手書き風の線を描きます。ブラシライブラリを使うと、筆や鉛筆で描いたような手書き風の線が描けます。

POINT 3 自由な線を描く → P.30  
鉛筆ツールを使って自由な線を描きます。紙に鉛筆で線を描くように直感的に扱うことができます。

POINT 4 塗りや線を設定する → P.32  
描いた図形や線にカラフルな色をつけます。また、線パネルを使って線の太さを設定します。

20 21

### ◆ 動作環境について

本書は Adobe Illustrator CC 2024 (以下 Illustrator CC 2024 と表記) を対象にしています。本文に使用しているキャプチャ画像は、Illustrator CC 2024 と Windows 11 の組み合わせを使っています。そのほかの環境では画面上、多少の違いがありますが、学習には問題ありません。

Mac に Illustrator CC 2024 をインストールして利用している場合、Windows 11 と操作が異なるところは、() 内に Mac での操作を記載しました。また、「macOS 14 Sonoma」を「Mac」と表記しております。なお、本書ではファイルの拡張子を表示した設定で解説をおこなっております。



# Contents

練習ファイルのダウンロード	8
Illustratorの起動・終了	9
Illustratorの操作画面	11
Illustratorの基本操作	12
Creative Cloudや関連するAdobeのサービス	18

.. Chapter ..

## 1

## イラストを描こう ..... 19

<b>Visual Index</b>	20
<b>Lesson 01</b> 準備をしよう	22
<b>Lesson 02</b> 四角形を描こう	24
<b>Lesson 03</b> 円を描こう	26
<b>Lesson 04</b> 手書き風の線を描こう	28
<b>Lesson 05</b> 自由な線を描こう	30
<b>Lesson 06</b> 色をつけよう	32
<b>Lesson 07</b> 線を設定しよう	36
<b>Lesson 08</b> ドキュメントを保存しよう	38
<b>COLUMN</b> おすすめショートカットキー	40



# 2

## ロゴをつくろう ..... 41



**Visual Index** ..... 42

**Lesson 01** 図形を変形しよう ..... 44

**Lesson 02** 図形を展開しよう ..... 48

**Lesson 03** グラデーションをつけよう ..... 50

**Lesson 04** 文字を入力しよう ..... 54

**Lesson 05** 文字を図形にしよう ..... 56

**Lesson 06** CCライブラリに保存しよう ..... 60

**COLUMN** 重ね順を学ぼう ..... 64

# 3

## 名刺をつくろう ..... 65



**Visual Index** ..... 66

**Lesson 01** 名刺の枠をつくろう ..... 68

**Lesson 02** 定規を設定しよう ..... 72

**Lesson 03** ロゴを別のファイルからコピーしよう ..... 74

**Lesson 04** ロゴを配置しよう ..... 76

**Lesson 05** 装飾を描こう ..... 78

**Lesson 06** 文字を入力しよう ..... 80

**Lesson 07** 整列させよう ..... 84

# 4

## 地図をつくろう ..... 87

Visual Index ..... 88

Lesson 01 下絵を配置しよう ..... 90

Lesson 02 直線を描こう ..... 94

Lesson 03 曲線を描こう ..... 96

Lesson 04 折れ線を描こう ..... 98

Lesson 05 直線と曲線を組み合わせよう ..... 100

Lesson 06 線路を描こう ..... 102

Lesson 07 アイコンを配置しよう ..... 106

Lesson 08 地図を型抜きしよう ..... 108

# 5

## ポストカードをつくろう ..... 111

Visual Index ..... 112

Lesson 01 別名で保存しよう ..... 114

Lesson 02 パターンをつくろう ..... 116

Lesson 03 タイトルを描こう ..... 120

Lesson 04 エリア内に文章を流し込もう ..... 124

Lesson 05 写真を図形で型抜きしよう ..... 126

Lesson 06 制作したパーツをレイアウトしよう ..... 130

COLUMN 制作物に合ったカラーモードを設定しよう ..... 134

# 6

## SNSのヘッダー画像をつくらう

135



<b>Visual Index</b>	136
<b>Lesson 01</b> 新規ドキュメントを作成しよう	138
<b>Lesson 02</b> 模様を描こう	140
<b>Lesson 03</b> イラストを描く準備をしよう	142
<b>Lesson 04</b> イラストを描こう	144
<b>Lesson 05</b> イラストを編集しよう	148
<b>Lesson 06</b> 文字に影をつけよう	152
<b>Lesson 07</b> Web用に保存しよう	154
<b>Illustratorの環境設定</b>	156
<b>索引</b>	157

### ◆ 免責

本書に記載された内容は、情報の提供のみを目的としています。したがって、本書を用いた運用は、必ずお客様自身の責任と判断によっておこなってください。これらの情報の運用の結果について、技術評論社および著者はいかなる責任も負いません。

本書記載の情報は2023年12月現在のものを掲載していますので、ご利用時には変更されている場合もあります。

またソフトウェアに関する記述は、特に断りのないかぎり、2023年12月現在での最新バージョンをもとにしています。ソフトウェアはバージョンアップされる場合があり、本書の説明とは機能内容や画面図などが異なってしまうこともあり得ます。本書ご購入の前に、必ずバージョン番号をご確認ください。

Adobe Illustrator CC 2024の「体験版」は、試用期間が過ぎると利用できなくなります。体験版についてのサポートは一切おこなわれません。開発者側での動作保証もされていないので、サポートおよび動作保証が必要な場合は、必ず製品版をお買い求めください。

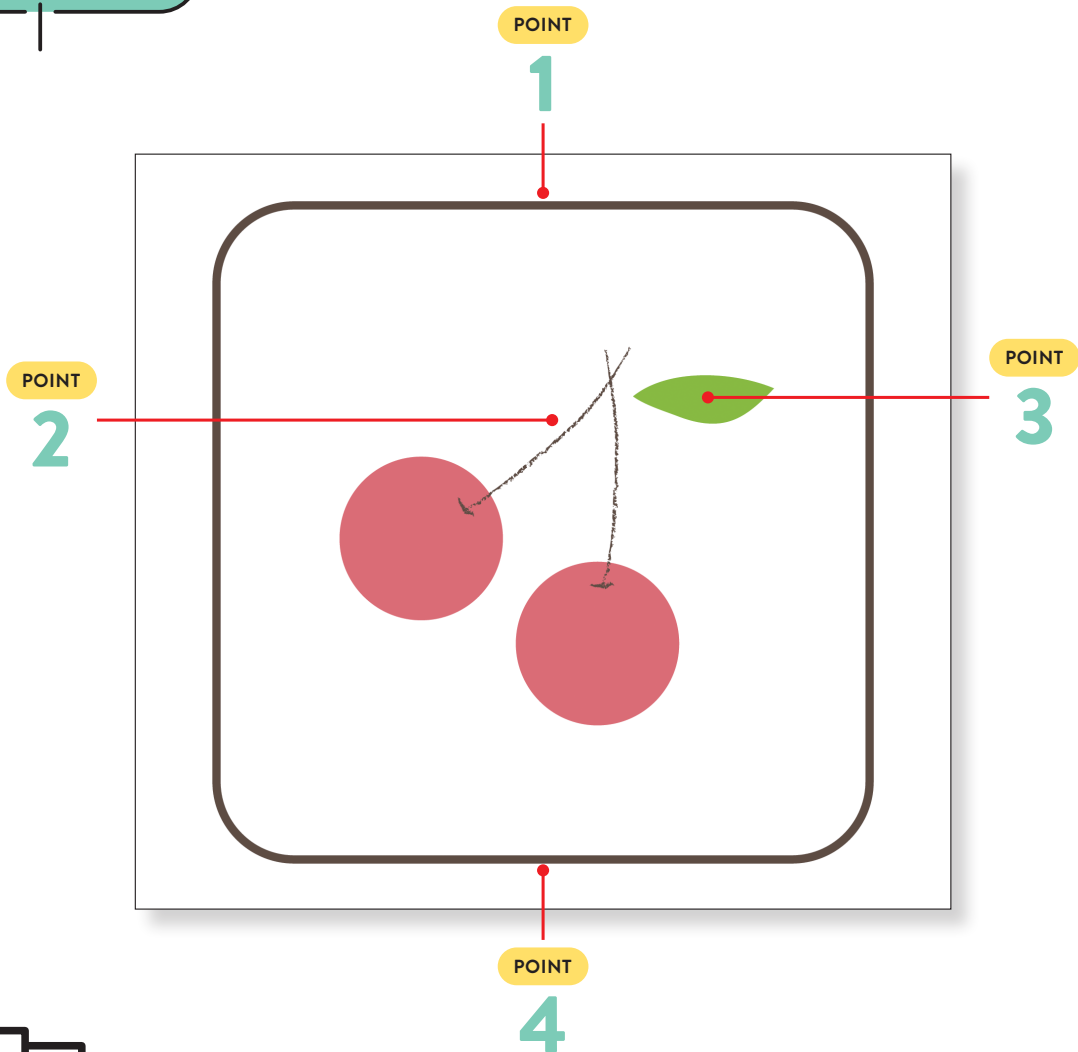
以上の注意事項をご承諾いただいたうえで、本書をご利用願います。これらの注意事項をお読みいただくかずにお問い合わせいただいても、技術評論社および著者は対処しかねます。あらかじめ、ご承知おきください。

### ◆ 商標・登録商標

Adobe Illustratorは、Adobe Inc. (Adobe社)の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。その他、本文中に記載されている会社名、団体名、製品名などは、それぞれの会社・団体の商標、登録商標、商品名です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

# イラストを描こう

完成イメージ



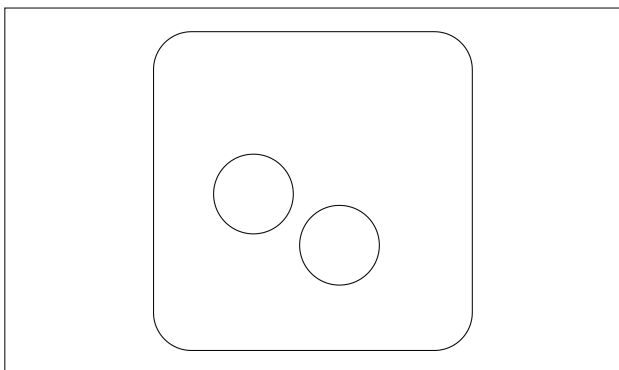
## この章のポイント

POINT

### 1 図形を描く

→ P.24

Illustratorにあらかじめ用意されている図形を描くツールを使い、さまざまな図形を描きます。

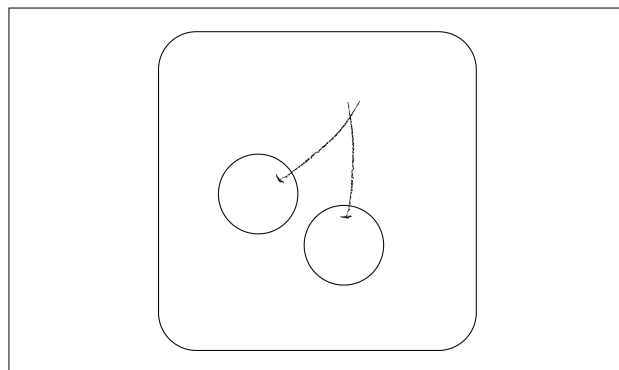


POINT

### 2 手書き風の線を描く

→ P.28

ブラシツールで手書き風の線を描きます。ブラシライブラリを使うと、筆や鉛筆で描いたような手書き風の線が描けます。

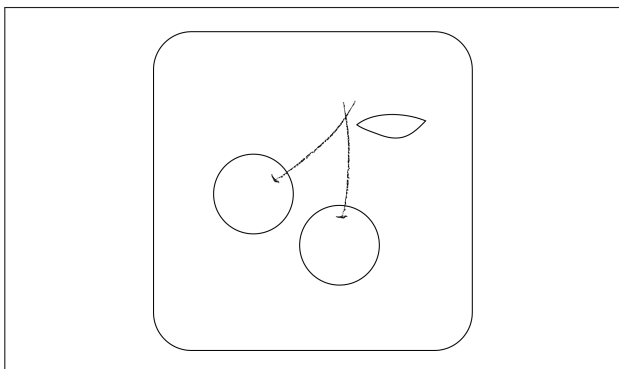


POINT

### 3 自由な線を描く

→ P.30

鉛筆ツールを使って自由な線を描きます。紙に鉛筆で絵を描くように直感的に扱うことができます。

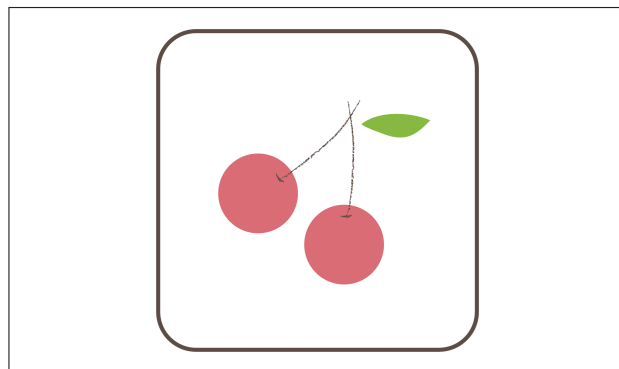


POINT

### 4 塗りや線を設定する

→ P.32

描いた図形や線にカラフルな色をつけます。また、線パネルを使って線の太さを設定します。



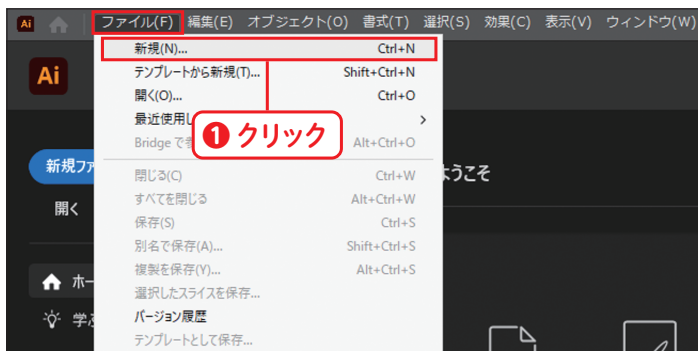
## Lesson 01

## 準備をしよう

はじめにイラストを描く準備をします。新規ドキュメントを作成し、作業がしやすいように画面をズームする方法を学びます。

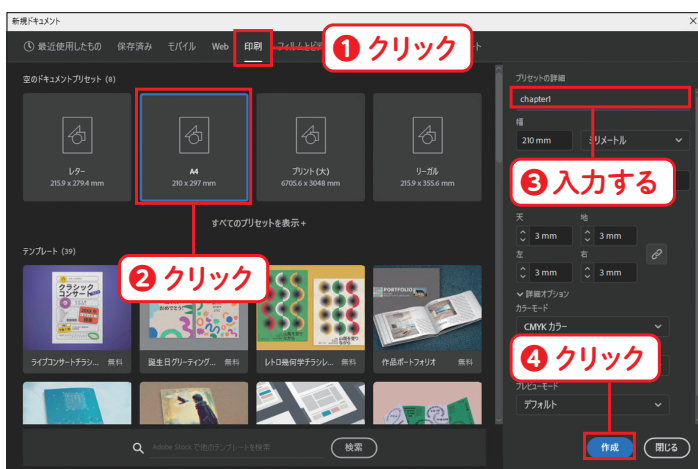
練習ファイル なし

完成ファイル 0101b.ai



## 1 新規ドキュメントを作成する

P.9 (Macの場合はP.10)の方法でIllustratorを起動し、[ファイル]メニュー→[新規]の順にクリックします①。

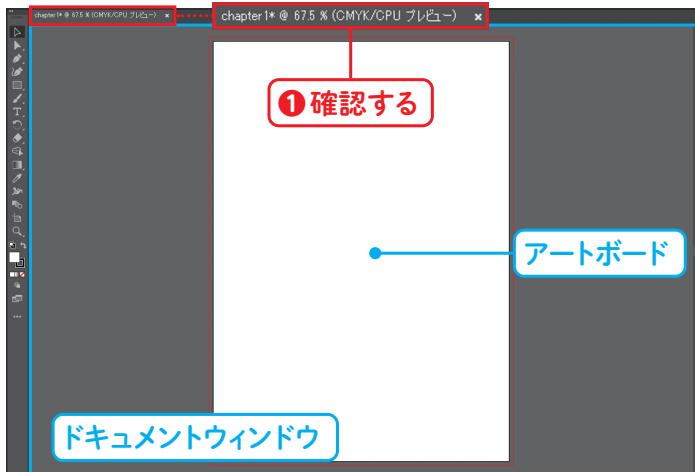


## 2 項目を設定する

[新規ドキュメント]ダイアログボックスが表示されました。[印刷]のタブをクリックし①、[A4]をクリックします②。[プリセットの詳細]に「chapter1」と入力し③、[作成]ボタンをクリックします④。

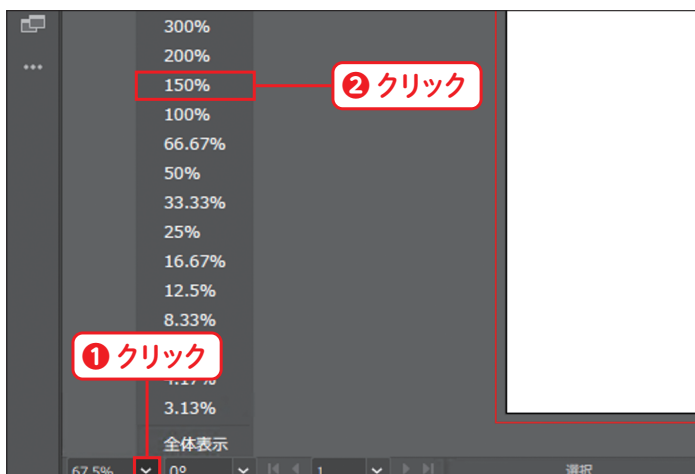
## MEMO

[印刷]タブをクリックすると自動的に単位やカラーモードが変更され、印刷物でよく使われるサイズのテンプレートが表示されます。カラーモードについてはP.134を参照。



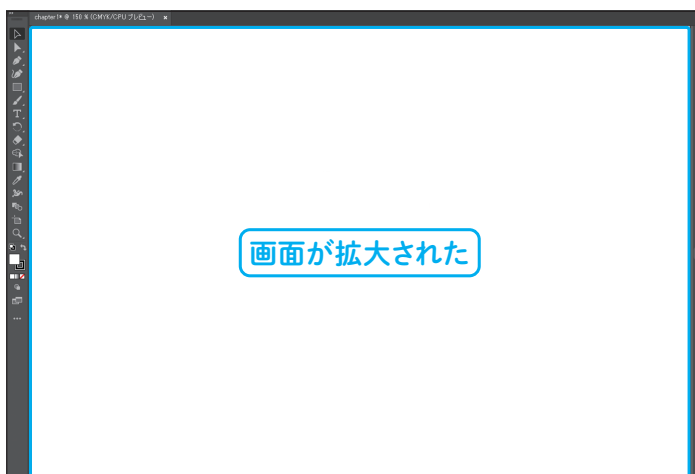
### 3 新規ドキュメントが作成された

新規ドキュメントが作成され、アートボードが表示されます。ドキュメントウィンドウのタブに、手順②で入力した [chapter1] が表示されているのを確認します①。



### 4 画面を拡大する

操作しやすいように画面を拡大します。ドキュメントウィンドウの左下の [ズームボックス] の  をクリックします①。いくつかのパーセンテージが表示されるので「150%」をクリックします②。



### 5 画面が拡大された

画面が拡大されました。ここでは150%に拡大しましたが、作業がしやすい拡大率に調整しましょう。



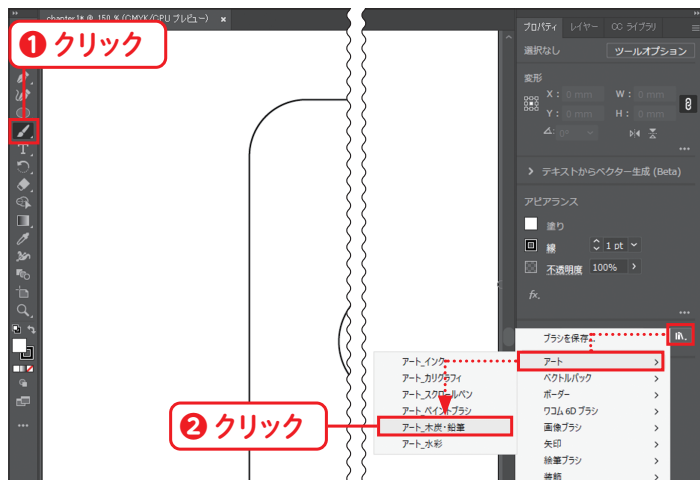
## Lesson 04

## 手書き風の線を描こう



手書き風の線でさくらんぼの茎を描きます。ブラシツールを使うと筆や鉛筆で描いたようなタッチの線が描けます。

練習ファイル 0104a.ai


完成ファイル 0104b.ai

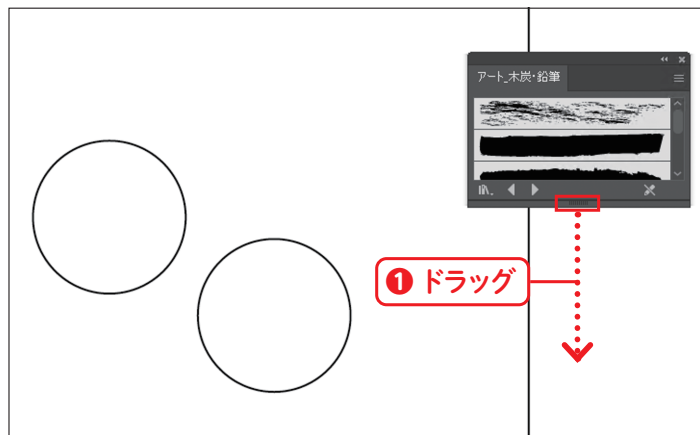


## 1 ブラシライブラリを開く


[ブラシ] ツール  をクリックします**1**。[プロパティ]パネルの[ブラシ]セクションから、[ブラシライブラリ]メニュー  → [アート] → [アート\_木炭・鉛筆]の順にクリックします**2**。

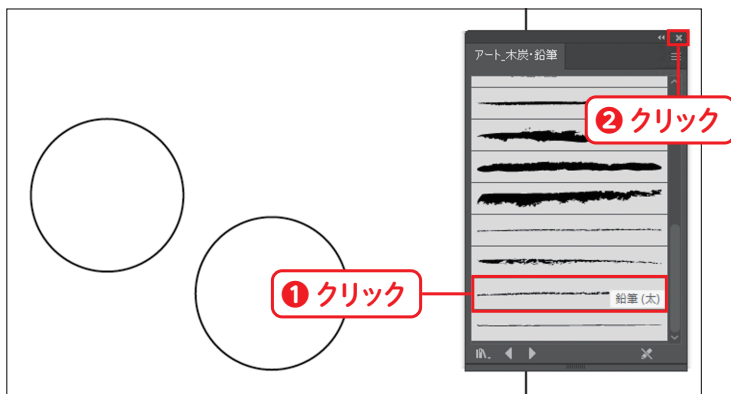
## MEMO

アートボードの右側のパネルが展開されていない場合は、 をクリックして展開しておきましょう。



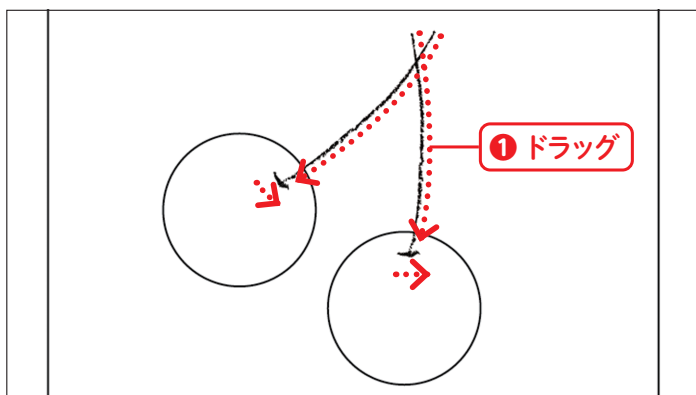
## 2 パネルを広げる

[アート\_木炭・鉛筆]ライブラリが表示されました。パネル下部の  を下方向にドラッグし**1**、パネルを広げます。



### 3 [鉛筆 (太)] を選択する

一覧の上にマウスマウスカーソルを合わせると、ブラシ名が表示されます。下へスクロールし、[鉛筆 (太)] をクリックします①。パネルは ✕ をクリックして閉じておきます②。



### 4 茎を描く


図のようにドラッグし①、さくらんぼの茎を描きます。

#### MEMO

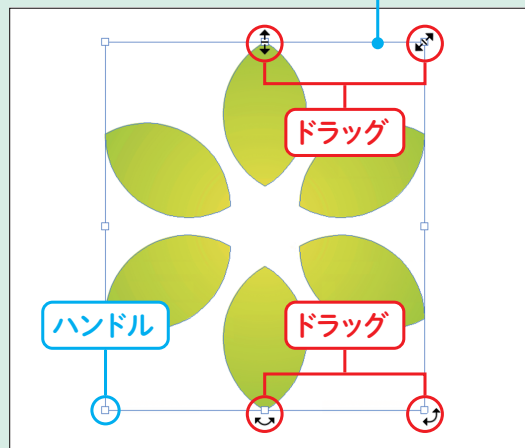
ブラシライブラリから選択したブラシは、次から素早く選択できるように[プロパティ]パネルのブラシに登録されます。

## CHECK

### 図形の拡大・縮小・回転操作

図形を[選択]ツール  で選択すると、「バウンディングボックス」が表示されます。バウンディングボックスの周りには「ハンドル」と呼ばれる白い四角形が8つ配置され、これら进行操作することで図形を拡大・縮小や、回転することができます。バウンディングボックスが表示されない場合は、[表示]メニュー → [バウンディングボックスを表示] の順にクリックします。

#### バウンディングボックス



## 名刺をつくろう

完成イメージ

POINT

1

POINT

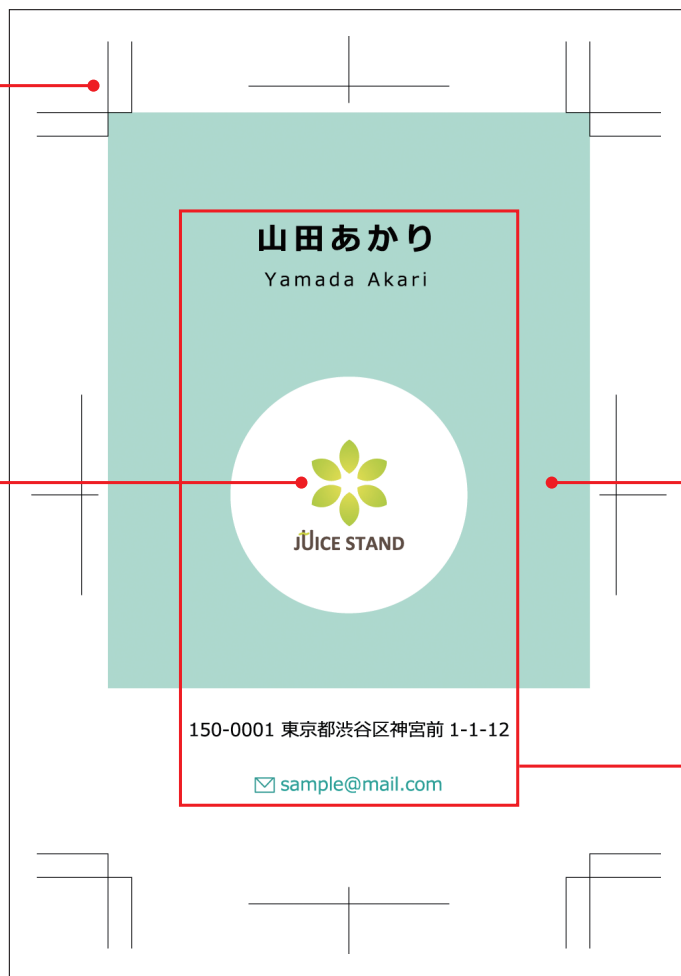
2

POINT

3

POINT

4

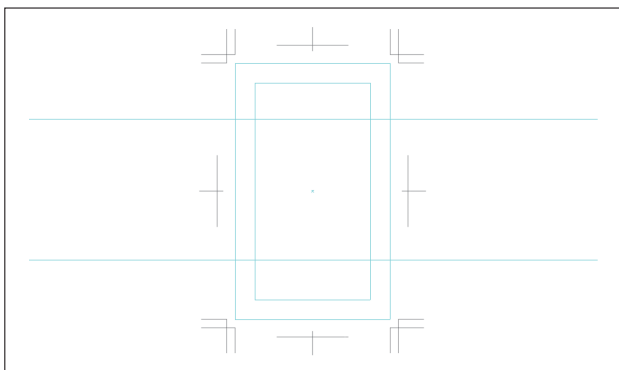


## この章のポイント

### POINT

# 1 トリムマークとガイドを作成する ➔ P.68

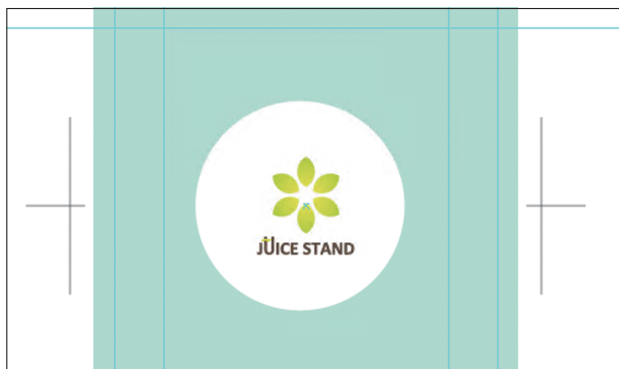
印刷物を裁断する目安のトリムマークや、レイアウトの目安となるガイドを作成します。



### POINT

# 3 装飾を描く ➔ P.78

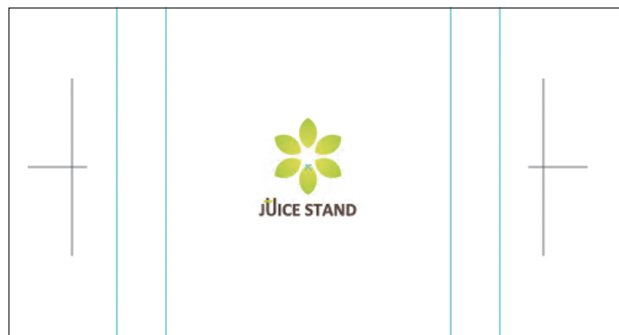
名刺に装飾を描きます。「重ね順」を入れ替えることで、前面に描いた装飾をロゴの背面に移動させます。



### POINT

# 2 ロゴを配置する ➔ P.74

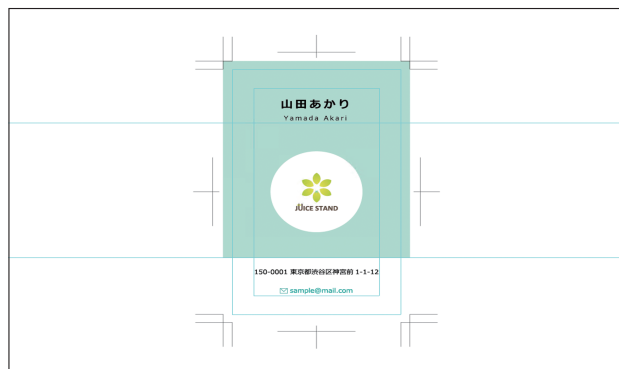
別のIllustratorファイルからロゴをコピーして、作業ファイルにペーストします。変形パネルを使ってロゴのサイズと位置を調整します。



### POINT

# 4 文字を入力して整列させる ➔ P.80

名刺に文字情報を入力します。また、整列パネルを使ってロゴや文字情報をぴったりと整列させます。



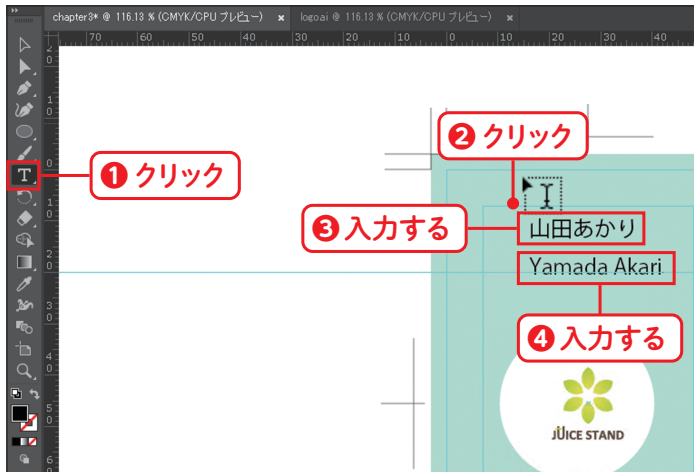
## Lesson 06

## 文字を入力しよう

名刺に必要な名前や住所、メールアドレスなどの文字情報を入力します。また、文字パネルを使って入力した文字を設定する方法も学びます。

練習ファイル 0306a.ai

完成ファイル 0306b.ai



## 1 名前を入力する

[文字] ツール **T** をクリックし①、図のような位置でクリックします②。名前を入力し③、`Enter` (Macの場合は `return`) キーを押して改行した後、ローマ字で名前を入力します④。

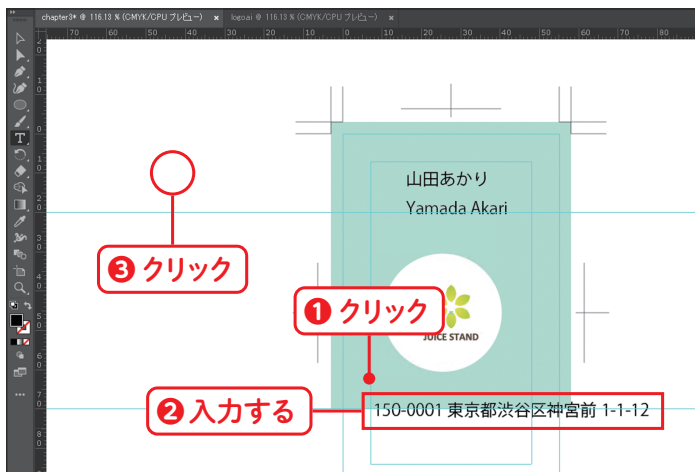
## MEMO

余裕があれば、ご自身の情報を入力してみましょう。



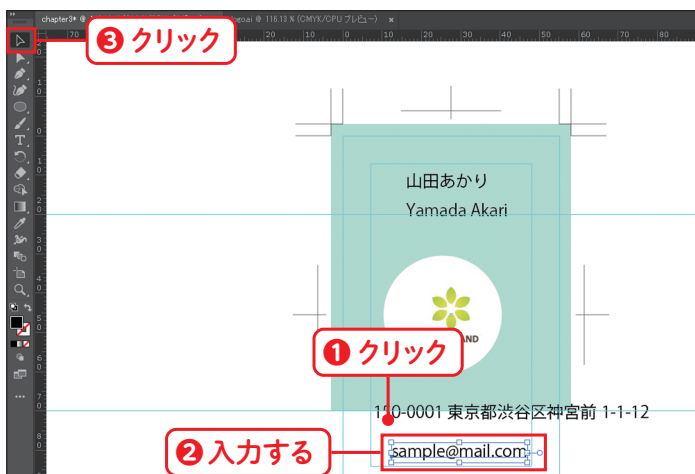
## 2 文字の入力操作を終了する

`Ctrl` (Macの場合は `command`) キーを押しながら画面の空白をクリックし①、入力操作を終了します。




### 3 住所を入力する

図のような位置でクリックし①、住所を入力します②。入力ができたら、**Ctrl** (Macの場合は**command**) キーを押しながら画面の空白をクリックし③、入力操作を終了します。



### 4 メールアドレスを入力する

図のような位置でクリックし①、メールアドレスを入力します②。入力ができたら、[選択] ツール  をクリックします③。



### 5 文字の色を設定する

メールアドレスが選択されている状態で、[プロパティ] パネルの [アピアランス] セクションから [塗り] をクリックし①、**[C=80 M=10 Y=45 K=0]** をクリックします②。

## ポストカードをつくろう

完成イメージ

POINT

1

POINT

3



POINT

2

POINT

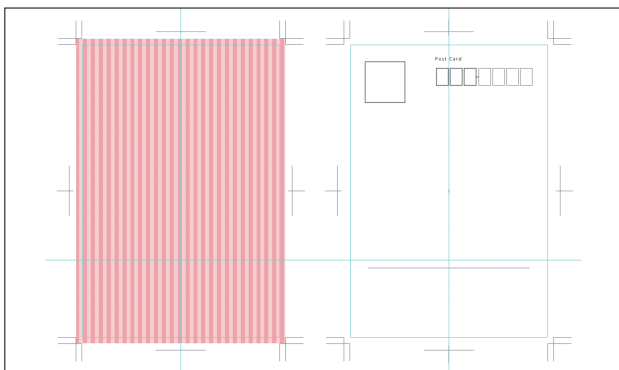
4

## この章のポイント

### POINT

# 1 背景のパターンをつくる → P.116

パターンオプションを使って、長方形を並べたストライプのパターンをつくり、ポストカードの背景に設定します。



### POINT

# 3 写真を図形で型抜きする → P.126

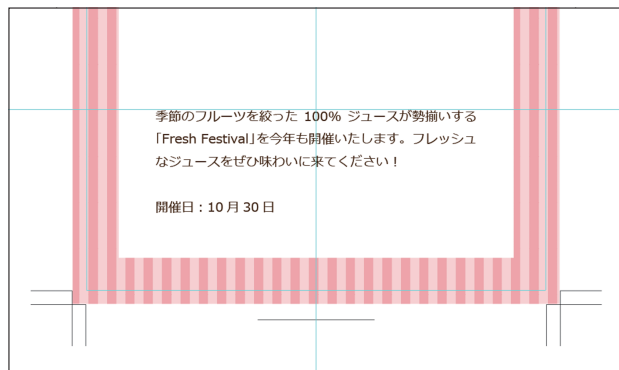
パスファインダーを使って2つの四角形をつくり、クリッピングマスクで写真を型抜きします。



### POINT

# 2 エリアに文字を流し込む → P.124

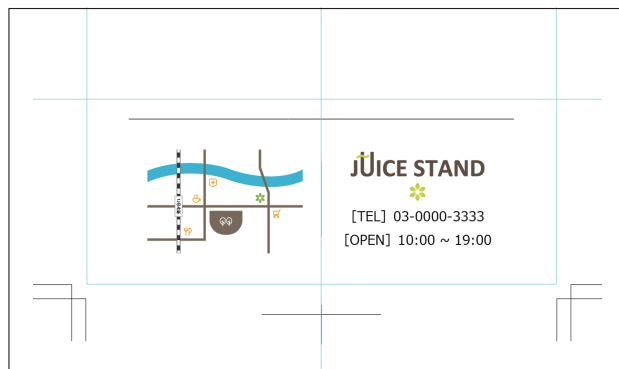
文字を入れるエリアをつくり、そのエリア内に文章を流し込みます。



### POINT

# 4 CCライブラリの素材を配置する → P.130

これまでに制作してCCライブラリに保存したロゴや地図を配置します。





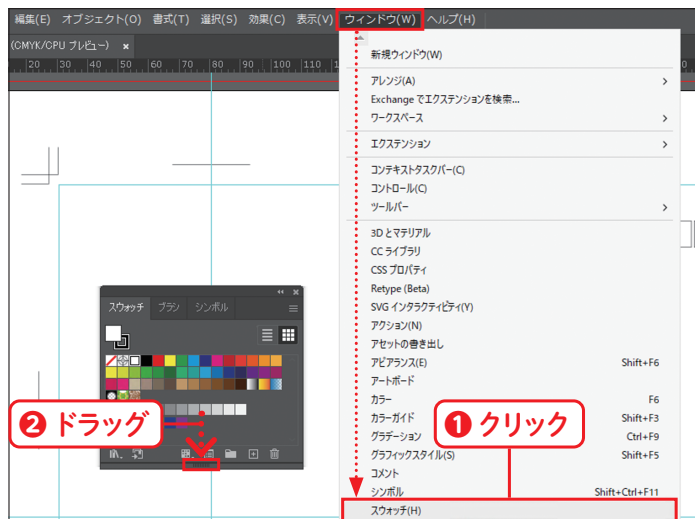
## Lesson 02

## パターンをつくろう


パターンオプションパネルを使うと、図形を上下左右に並べてパターンをつくることができます。ここでは長方形を並べてストライプ模様をつくる方法を学びます。

練習ファイル 0502a.ai

完成ファイル 0502b.ai




## 1 スウォッチパネルを表示する

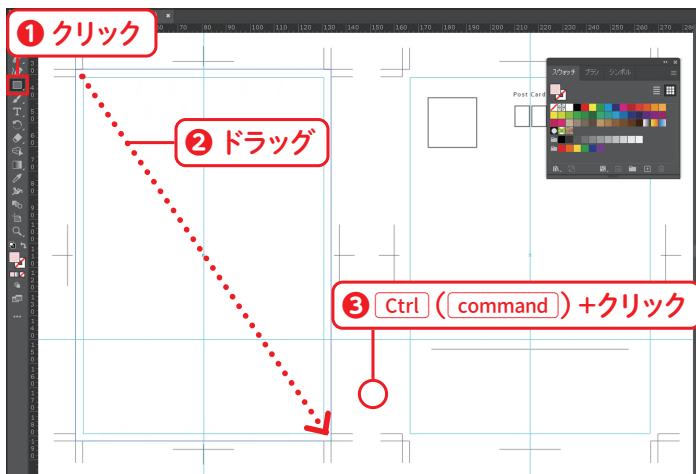
[ウィンドウ]メニュー→[スウォッチ]の順にクリックし①、[スウォッチ]パネルを表示します。[スウォッチ]パネルが表示されたら、パネル下部の  を下方向にドラッグし②、パネルを広げます。




## 2 線と塗りを設定する

[スウォッチ]パネルの[線]ボックスをクリックして前面に表示し①、[なし]のボタン  をクリックします②。次に、[塗り]ボックスをダブルクリックして③、以下のように設定し④、[OK]ボタンをクリックします⑤。

C	0	M	20	Y	8	K	0
---	---	---	----	---	---	---	---



### 3 背景の下地を描く

[長方形] ツール  をクリックし①、トリムマークの左上の角から右下の角までドラッグします②。長方形が描けたら、**Ctrl** (Macの場合は **command**) キーを押しながら画面の空白をクリックし③、選択を解除します。

#### MEMO

背景はポストカードの枠を3mm以上はみ出して描くのがポイントです。万が一裁断がずれても、色が途切れてしまうことを防ぎます。




### 4 塗りを設定する

[スウォッチ] パネルの [塗り] ボックスをダブルクリックし①、以下のように設定して②、[OK] ボタンをクリックします③。

C	0	M	42	Y	18	K	0
---	---	---	----	---	----	---	---

### 5 長方形を描く

パターンの元となる長方形を描きます。[長方形] ツール  で、アートボードをクリックします①。[長方形] ダイアログボックスが表示されたら以下のように設定し②、[OK] ボタンをクリックします③。

幅	2mm
高さ	10mm

